

え 『なあなあ、あそぼ〜!』

さいとう のぶ / 作 岩崎書店 目



おねえちゃんとぼくは いつもいっしょ。せやけど、さいきん あそんでくれへんねん。あそんでほしくて とびついたら おねえちゃんを ひっかいた。どないしょ〜! いえを とびだしたら ねこのくにに まよいこんじゃった!

ち 『世界の家 世界の暮らし3』

えりこ ちよ ちようぶんしゃ ERIKO / 著 汐文社 383 I



げんかん いえ だいいちいんしょう き じゅうよう ばしょ せかい 玄関は、家の第一印象を決める重要な場所です。世界の玄関はどうなっているのでしょうか? 天気が変わりやすいロンドンの玄関は、雨宿り用の屋根がついていて、ブラジルは防犯のため2階に玄関がつくられています。世界中の玄関をみてみよう! シリーズ 1.2巻あります。

ち 『きずなを結ぶ震災学習列車』

むす しんさいがくしゅうれっしゃ ほりこめ かおる ぶん こうせいしゅつぱんしゃ 堀米 薫 / 文 佼成出版社 686 本



さんりくてつどう いわてけん ひと 三陸鉄道は岩手県の人たちにとって、なくてはならない電車でした。しかし、東日本大震災がおり、海から一・五キロメートルはなれた駅まで津波は到達しました。現在は震災学習列車としても運行され、被災地の様子を見に行くことができます。



『ずんずんばたばたおるすばん』

ねじめ しょういち ぶん ふりや え ねじめ 正一 / 文 降矢 なな / 絵 福音館書店 目



かあさんが かいものに でかけ たとたん てんじょうから こザルたちが つぎからつぎへと おりてきた! だいどころでは ペンギンが れいそうこをあけて すずんでいるよ! たくさんの どうぶつたちが おうちのあちこちに ひそんでいるかも?



とびらをひらくと

よ 『子ねずみウォルターはのんびりや』

マージョリー・フラック / 作・絵 おびか ゆうこ / 訳 徳間書店 933 I



子ねずみのウォルターは、あきれほど のんびりやで なにをするにも、ほかの子よりも 時間がかかります。ある日、学校からかえると 家のなかはからっぽでした。家族みんなウォルターをわすれて ひっこしてしまっただけです!



『かくれんぼでもういいかい』

やぎた よしこ / ぶん

わかやま しずこ / え 童心社 目



じゅんちゃんは、かくれんぼが したくなりめをつぶって、「もういいかい」と 試してみました。すると あっちからも こっちからも「もういいよ」のこえが きこえてきました。こえのするほうへ 試してみると おしいれが ゆれて います。

え 『でんしゃにのって』

とよた かずひこ / 作・絵 アリス館 目



うららちゃんは でんしゃにのって おばあちゃんのところへ ひとりで でかけます。でんしゃに ゆられて ガタゴトー ガタゴトー「つぎはわにだーわにだー」と びらが ひらくと わにのかぞくが のってきた! つぎはだれが のってくるのかな?

よ 『わたしたちの帽子』

たかどの ほうこ さく でくねい く え 高樓 方子 / 作 出久根 育 / 絵



フレール館 913 本
サキは、古いビルに1か月の間だけ住むことになりました。サキがビルの探検をしていると、おなじ帽子をかぶった女の子と出会います。不安でいっぱいサキでしたが、不思議な女の子との冒険が始まります。